

地方創生加速化交付金事業の効果検証結果

◎目的：地方版総合戦略に位置づけられた先駆性のある取組の円滑な実施を支援

◎対象事業等：地域のしごと創生に重点を置いて一億総活躍社会の実現に向けた緊急対策に資する、効果の発現が高い分野

◎補助率：10/10

①	②	③	④	⑤				⑥	⑦	⑧	
交付対象事業 の名称	事業の概要:目的	事業の概要: 交付金を充当する経費内容	交付対象事業 に要する 費用 (千円)	本事業における重要業績評価指標 (KPI)				本事業終了後 における実績 値等	外部有識者からの意見	実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	現況値 (H27)	指標値	目標年月	実績値 (H29.3)			
日本一の丸干し乾燥芋の産地を守る！地域特産品生産体制構築事業	『小倉乾燥芋』は、生産農家それぞれが生産・加工・販売を手がけていることから生産数量が限られており、また後継者問題などの課題が発生している。 これを継続的に安定供給するためには、会社組織を設立し、新たな販路開拓、商品開発など6次産業化をマネジメントし、町の特産物として供給・販売する体制を整える必要がある。 これにより、雇用の促進、就農支援、耕作放棄地対策、地域ブランド化など総合的に町全体としての地方創生の理念を体現していくことができる。 そのため、市場ニーズ調査・分析、乾燥芋生産農家の状況調査・分析、流通チャンネルに関する調査・分析を行い、次年度以降のアクションプランや、法人設立にむけた中長期的な経営計画・事業計画等の策定することを本事業の目的とする。	<p>(経費の内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新会社の設立、経営計画、事業計画策定、調査研究 ●新会社の経営のために必要となる中長期的な経営計画・事業計画等の策定及びマーケットニーズ調査、乾燥芋生産農家の状況調査、流通チャンネルに関する調査研究等を行なう。(コンサルティング会社への委託) <p>〈概算費用(千円)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケットに関する調査分析・モニタ販売及び調査 2,000千円 ・競合商品や流通経路に関する調査分析 2,000千円 ・既存の乾燥芋生産農家の経営に関する調査分析 3,000千円 ・今後の経営計画の策定 3,000千円 	9,990	指標①	小倉乾燥芋生産・加工関連農家数	18戸	25戸	H33.3	18戸 (現状維持)	費用対効果を考慮すると、この事業による効果は十分であったとは言えない。今後、経営計画を見直し、法人設立に向け、乾燥芋生産農家と協議しながら事業を進められたい。	小倉乾燥芋生産農家と法人設立に向けた合意形成を図るため、本事業で策定した経営計画を見直しつつ、今後、協議会を設立し、乾燥芋の増産化、通年販売化、品質の均一化、高付加価値化、農家所得の向上、流通経路等の観点から、乾燥芋の加工・販売体制の構築やマーケティングについて検討を進めていく。 協議会には、生産者有志だけでなく、商工会、農業指導センター、さつまいも専門家等にも参加いただき、多方面からの意見、助言をいただきながら、協働して進める。
				指標②	サツマイモの生産面積	748a	1000a	H33.3	748a (現状維持)		